株式会社モンベル

オフィシャルパートナーとしての企業紹介（参加目的等メッセージ、商材、連絡先など）

1975年、冒険家辰野 勇が、数多くの登山経験をもとに「自分たちの欲しい山道具を作ろう」と設立。これまでの常識にとらわれないやり方で、新素材、新システムを次々と開発。「ライト&ファースト」「ファンクション・イズ・ビューティー（機能美）」をコンセプトに、モノ作りに取り組んでいます。

担当者（問合せ先）：広報部　設楽文昭　　連絡先：03-3445-5408　f-shidara@montbell.com

パートナー参加に関する基本的な姿勢、考え等

＜関心のある課題、取組＞
・エコツーリズムの促進
・国立公園エリアの自治体との連携
・登山道等の国立公園の環境整備
・レンジャー等の国立公園を案内・整備する方々へのサポート
・ユーザーが安心できる拠点の整備

＜企業等の強み等＞
・総合アウトドアブランドとしての商品知識
・約130の直営店
・125万人のモンベルクラブ会員との連携
・90を越える地域との連携（モンベルフレンドエリア）によるフィールド情報

＜目標、実現したいこと＞
・国立公園をきっかけにアウトドアに触れ、体験するユーザーを増やしていくこと。

具体的な取組内容

＜本年度の取組＞
・環境スポーツイベントSEA TO SUMMITを11か所で開催。うち4か所（阿寒摩周国立公園、大雪山国立公園、瀬戸内海国立公園、大山隠岐国立公園）が国立公園内での開催です。
・モンベル・アウトドア・チャレンジの名称でアウトドア体験イベントを実施。国立公園内では約250企画（延べ600日）を開催し、延べ2,500人を超える参加がありました。
・モンベルクラブ会員のためのイベント「モンベルクラブフレンドフェア」をパシフィコ横浜で開催。環境省国立公園ブースを設置しました。2日間で延べ16,500人の来場がありました。
・自然を人力で楽しむ旅の形、ジャパンエコトラックの該当ルートに国立公園のロゴを表示しました。

＜次年度取組予定、構想＞
・上記案件の継続
・その他随時取り組みを実施します。